

夢と現実の間で揺れる青春

- 雑誌「海賊」創刊目指す群像劇
- 
  登場人物
  - 主人公・佐野次郎
  - 音楽家志望・馬場数馬
  - 画家・佐竹六郎
  - 新人作家・太宰治（作者自身）
- それぞれが課題や苦悩 ― 夢と希望の落差

アイデンティティの探求

- テーマ ― 「私はいったい誰だろう」という問い
- 
  「佐野次郎」
  - 馬場によって与えられた呼び名
  - アイデンティティの不確かさ
  - ⇒ 電車に飛び込んで命を絶つ

タイトルの二重性

- 「ダス・ゲマイネ」 ― 作品としての深い重層性
- 意味①
  - 「通俗的」「卑俗性」を意味
  - ドイツ語の「Das Gemeine」
- 意味②
  - 太宰の出身地・青森の方言
  - 「んだすけ、まいね」（それだから駄目なんだ）

